

【小学校低学年の部】優秀賞

## 大すきなトマトとわたしのゆめ

日出町立大神小学校 3年

さとう あお  
佐藤 葵央

わたしは日出町真那井地区に住んでいます。わたしの家の近くに、休日になるとたくさんの人や車がならんでいるお店があります。そこにはおいしいトマトが売っています。そのトマトは『トマ王』と言います。わたしはそのトマトが大すきです。

ある日、おばあちゃんがトマ王を買って来て、昼ごはんの時に出示てくれました。食べたしゅん間、あまりのおいしさにびっくりしました。「こんなにおいしいトマト、食べたことがない。」と思わず言ってしまうくらいでした。食べていると、トマ王のあまさのひみつが気になり始めました。ほかのトマトと何がちがうのかなと思って調べてみると、トマ王を育てるのに海水を使っていることがわかりました。海水をあたえて育てることでミネラルが多くなり、あまくておいしいトマトになるそうです。調べていくと、水やりのりょうやタイミング、海水をまぜるりょうなど、いろいろなくふうをしていることもわかりました。たくさんの人がきょう力して育てているおかげで、あまくておいしいトマトができるのだと思いました。もっと知りたいこともあるので、今度ちよくせつ聞いてみたいです。

わたしのお母さんとお父さんは子どもたちのことを一番に考えてくれます。食事でも体のことを考えてくれて、そのおかげでせい長できています。だから、これからは自分で自分をせい長させられるような人になりたいです。そして、ハンバーガー屋さんになって、食べた人が笑顔になれるようなハンバーガーを作りたいです。お母さんやお父さんがわたしのことを考えてくれたように、わたしも食べる人のことを一番に考えて作りたいと思います。わたしが作る時には、大すきなトマ王をぜったいにはさみます。